

レポート(2020年9月10日時点)

調達資金の充当状況

2020年9月10日発行の株式会社ホンダファイナンス第65回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)(以下「本社債」という。)による調達資金については、全額を、以下の対象期間(過去3年以内)に取り扱った、Honda製品の販売におけるクレジット契約の自動車購入代金の立替払い債権のうち、適格基準を満たす車両の債権(以下「適格債権」という。)残高に充当いたしました。

【対象期間】

2017年8月～2020年7月末

【適格基準】

Hondaの掲げる「2030年をめどに四輪車販売の3分の2を、電動化技術を搭載した機種に置き換える」という目標に資する四輪車

※但し、WLTCモード*において、CO₂排出量原単位がIEA Mobility Model**で提示される乗用車の排出量閾値を下回る電動車***に限定する

*WLTCモード:Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle. 市街地モードや高速道路モードなど、各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な試験法。実用燃費に近い試験方法となる為、JC08モード****燃費に比べ、燃費は同水準又は低くなる傾向がある。

**国際エネルギー機関(IEA)の開発するシミュレーションモデルであり、2度シナリオ(2100年までに世界的な気温上昇を2度未満に保つことを想定したシナリオ)達成に向けた2050年までの乗用車CO₂排出量閾値を提示している。

***電動車:ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車、バッテリーEV

****JC08モード:国土交通省による日本独自の燃費測定法。原動機冷機状態及び原動機暖機状態によりそれぞれ算定した燃費値を加重調和平均により算定。2016年10月から段階的にWLTCモードに切り替え。

なお、以下の通り、本社債の発行額が適格債権残高を超過していないことを確認しております。

グリーンボンド発行残高総額	300億円
発行直前(2020年7月末時点)の適格債権残高	3,228億円

環境改善効果

本社債の発行による環境改善効果は以下の通りです。

(適格債権の裏付資産となる電動車の燃費性能に基づいて算出したCO₂削減量の推計値)

	適格債権全体	グリーンボンド発行額見合い
CO ₂ 削減量推計値	1,058,501t-CO ₂ e	98,374t-CO ₂ e

株式会社ホンダファイナンス第65回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)による調達資金の充当状況に対するアサーション(表明)

株式会社ホンダファイナンス(以下「当社」という。)は、2020年9月10日に当社ウェブサイトにおいて公表した株式会社ホンダファイナンス第65回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)(以下、「本社債」という。)による調達資金の充当状況レポートの内容の完全性、正確性および妥当性に対し、責任を負います。

当社は、本社債による調達資金が以下の対象期間(過去3年以内)に取り扱った、Honda製品の販売におけるクレジット契約の自動車購入代金の立替払い債権のうち、適格基準を満たす車両の債権(以下、「適格債権」という。)残高に対して、既に充当されたことを表明します。

対象期間

2017年8月～2020年7月末

適格基準

Hondaの掲げる「2030年をめどに四輪車販売の3分の2を、電動化技術を搭載した機種に置き換える」という目標に資する四輪車

※但し、WLTCモード*において、CO₂排出量原単位がIEA Mobility Model**で提示される乗用車の排出量閾値を下回る電動車***に限定する

*WLTCモード:Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle. 市街地モードや高速道路モードなど、各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な試験法。実用燃費に近い試験方法となる為、JC08モード****燃費に比べ、燃費は同水準又は低くなる傾向がある。

**国際エネルギー機関(IEA)の開発するシミュレーションモデルであり、2度シナリオ(2100年までに世界的な気温上昇を2度未満に保つことを想定したシナリオ)達成に向けた2050年までの乗用車CO₂排出量閾値を提示している。

***電動車:ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車、バッテリーEV

****JC08モード:国土交通省による日本独自の燃費測定法。原動機冷機状態及び原動機暖機状態によりそれぞれ算定した燃費値を加重調和平均により算定。2016年10月から段階的にWLTCモードに切り替え。

2020年9月10日

東京都千代田区九段南二丁目1番30号

株式会社ホンダファイナンス

取締役 久原 伸司

久原伸司